

東京多摩靈園通信

こころの園



— 緑と耀き — 町田の丘の公園墓地 —

vol.13
2013年

都心から40分。

便利な交通アクセス

電車をご利用の方は

**小田急線「鶴川」駅
京王相模原線「若葉台」駅**が便利です。

●「鶴川」駅から神奈中バス停1番
(若葉台駅行:真光寺バス停下車徒歩8分)

●「若葉台」駅から神奈中バス
(鶴川駅行:真光寺バス停下車徒歩8分)

無料送迎バス運行《真光寺バス停より2分》

真光寺バス停から靈園まで、無料送迎バスを運行しております。お気軽にご利用ください。

運行日

- 土・日・祭日
- 7・8月のお盆(13日～16日)
- 3・9月のお彼岸(入り～明け)

年末年始は運休



平成二十五年 年回表

一般的に、追善のご法事は祥月命日かそれ以前の日取りで行うようにします。神式(年祭)ですと、故人の誕生日か命日に行います。それぞれ節目となる年回は次の表でご確認ください。

ご法事(仏教)

一周忌	平成二十四年没	二十三回忌	平成三年没
三回忌	平成二十三年没	二十七回忌	昭和六十二年没
七回忌	平成十九年没	三十三回忌	昭和五十六年没
十三回忌	平成十三年没	三十七回忌	昭和五十二年没
十七回忌	平成九年没	五十回忌	昭和三十九年没

年祭(神道)

一年祭	平成二十四年没	二十年祭	平成五年没
三年祭	平成二十二年没	三十年祭	昭和五十八年没
五年祭	平成二十年没	五十年祭	昭和三十八年没
十年祭	平成十五年没	百年祭	大正二年没

《個人情報に関するお知らせ》

当靈園が保有する個人情報に関し、個人情報保護法の施行に伴い、ご案内申し上げます。当靈園では、墓地をご購入されたお客様の個人情報は、墓地の運営・管理並びに毎年当靈園の会報等を送付させていただく目的にのみ利用させていただきます。上記業務の委託を行うため管理会社並びに配送会社に業務委託いたしますが、その他の第三者に無断で提供することはいたしません。つきましては、上記内容に同意をされない時や送付を希望されないお客様は、下記管理事務所までお申し出ください。

東京多摩靈園
宗教法人 未広行淨教会

〒195-0051 東京都町田市真光寺町203番地1(開門9:00～閉門17:00)

水曜定休日(お盆・お彼岸・年末年始は除く) お参りはできます。

お問い合わせ・お申し込みは — 東京多摩靈園 管理事務所までお申し出ください。

042-736-3111
<http://tokyo-tama.com>

霊園だより

ごあいさつ

東京多摩霊園をお使いの皆さまには平素より格別なご理解とご協力を賜り心から厚く感謝申し上げます。

皆さまの大切なご先祖靈が安らかに眠るこの町田の丘は、春には桜が咲き競い、夏には光溢れる緑と涼しい風が、秋には木々の葉が色づき、冬は静穏に包まれた申し分ない聖地環境を呈しております。

私共、管理事務所一同はこの環境を維持し、皆さまを快くお迎えできますよう業務に精励いたして参ります。

皆さまのご健勝とご幸運を心よりお祈り申し上げます。



ゆとりの車道：道幅6mの車道は、直接お車を墓所近くに付けられるよう配慮されています。



水場・手桶：お参りしやすいよう、墓所近く、園内各所に水汲み場を設けてあります。



生花販売：管理棟にてお花とお線香を販売しております。お彼岸・お盆には園内でも販売しております。



園内お手洗い：清潔なお手洗いをご利用ください。



園内通路：入り口から園内に300m続く並木道。四季折々の花木が風情を楽しめてくれます。

23,000本の樹木が、訪れた方々をお迎えします。



墓地：南傾斜の丘陵地をそのまま活かしたバリアフリー設計です。



管理棟：お待ち合わせなどご利用できる休憩ロビー、法要室や会食室もある複合施設です。



あずまや・日本庭園：ご休憩にご利用ください。



お客様の安心のために

東京多摩霊園では、お客様の安心のために健全な経営に努め、財産目録や財務に関する帳簿などを常に閲覧頂けるよう備付しております。今後とも今までと同様にお客様の信頼をいただける健全な経営に努めてまいります。

僕の「お墓帰り」考。

大林 宣彦（映画作家）



僕の場合は「お墓参り」の前に、「お墓遊び」である。子どもの時分の、掛替えの無い想い出だ。僕が十八歳までを過ごしたのは、明るい瀬戸内の海に面した広島県の尾道市。当時は人口三万程の、少年の掌のような港町。細長い、僕の御祖母ちゃんが子どもたる頃には未だ海だったと伝説のように語られている、僅かばかりの平地をぎつしり埋めた屋並の瓦屋根に添つて、黒煙を吹き上げて汽車が走り、そこから先は山の尾根に向つて昇る急な斜面。線路を渡つて山頂に向う石段が無数に平行に並んで伸び上り、その行手は總てお寺。昔は八十八ヶ寺があつたと言われ、今でも二十八、だか九だかのお寺があるのです。そのお墓のどこからも、眼下にきらきら光る、海が望めたんだよねえ。

大東亜戦争に敗けて戦争が終つて、殺されるなら自決しようと母と覚悟して迎えた夜が明けたら、今度はふいに「平和」なんだつて。進駐軍の大きな躰の肌の色の真白な、優しい顔した兵隊さんにチョコレートやチュー

か。例えば近代的な大都会のマ
ンションの一室を選む時でも、窓
からお墓が見える場所で決め
る。死んだ人に見守られて映画
作りをしていれば、何だかとて
も安心なのだ。「ありがとうございます！
僕はもう少しこちら側にいて、
あなたと一緒に映画を作つてお
ります。」だから僕の場合、映
画作りこそが「お墓参り」であ
るとも言えるのです。

ちは、みんな「断念」を持つていい。殊にあの戦争の中で、若くして、夙くして死んでいった人たち。彼らはみんな、後の世の、真の「平和」の中に生きるだろう。僕たちのために、自らの命を犠牲にする事を厭わず、未来の犠牲やかな日々を創る「覚悟」をもつて先に逝った人たちだ。その人たちが命懸けで守り、残し、伝えてくれた日本の美しい文化を、その暮らしを、僕たちは敗

ひとくちメモ

寿陵

生前にお墓を購入することを、「寿陵」と言い、古くからおめでたいこととされています。これは、日本のお墓のルーツが「仏塔」だったことに由来しています。お墓の準備は仏塔を建てることでもあり、「生前に仏事を修める」という縁起の良い意味があるのです。

現在では、善き旅立ちを願う仏塔というより、思い出の碑としての意味の方が強く、思いにかなったお墓にしたいというお気持ちから寿陵を考える方が多くなりました。いずれにせよ、お墓は一生以上の財産です。受け継いでゆく方々にとっても、心やすらぐものを遺したいものです。

プロフィール

大林 宣彦 (映画作家) / Nobuhiko Obayashi : おおばやし のぶひこ

1938年1月9日、広島県尾道市生まれ。
3歳のときに自宅で出会った活動写真機で、個人映画の製作を始める。
1964年頃からTVCムの制作に携わり、2,000本以上の作品を生み出す。
1977年に公開された『HOUSE／ハウス』で劇場映画に進出。
以後、「ねらわれた学園」(1981年)、「青春デングデケデケ」(1992年)、
『理由』(2004年)をはじめとする数多くの作品をコンスタントに発表。
なかでも、故郷で撮影された『転校生』(1982年)、「時をかける少女」(1983年)、
『さびしんぼう』(1985年)は「尾道三部作」と称され、多くの映画ファンたちに愛され
続いている。最新作『この空の花—長岡花火物語』は只今全国上映展開中。
第21回日本文芸大賞・特別賞を受賞した『日日世は好日』など、著書も多数発表。
2004年春の紫綬褒章受章。

戦後の日本の、余りの物・金重視の「スクラップ・アンド・ビルト」の戦勝国アメリカの思想による復興の中で壊し、見失つて了たのではないか。高度経済成長からバブルに至る、日本の日本人による、文化の暮らしの宿る「町興し」ならぬ「町壊し」を危ぶみ、僕が古里守りの「古里映画」を作るようになったのも、僕の心からなる、「お墓参り」であります。

先日もある撮影で墓地を訪ねたが、最早撮影スタッフの中で僕は最年長。その時年若いスタッフのひとりがしみじみとお墓を見つめているので、どうした?と訊くと、彼が応えて、「いえ、僕たちの世代はもう核家族で、家族はみんなバラバラ。両親と会う事も少ないし、御祖父さんや御祖母さんの事は何も知りません。兄弟ともね、姉妹とも疎遠で。でも、お墓見てて、いまふと氣付いたんです。僕が死んでお墓の中に入れば、そこで家族と一緒に暮らせるんですね。そうか、この現代では、家族がひとつになるのは、もうお墓の中だけなん

インガム貫つて、もう防空壕の暗闇に逃げ込まなくとも、日がな明るい太陽の光の中に全身を包まれて過ごせる。「富士は日本」の山」なんて威張つてはなりません。と、大切にしていた教科書のぬと、大切にしていた教科書の頁を墨で真黒に塗り潰し、勇ましい「大東亜戦争」が「太平洋戦争」となんだから優しく言い習わされて、それで「平和」とはちょっと狡いよなあと心のどこかで感じながらも、まだ「国民学校」と戦争中のままに呼ばれていた小学校に、草鞋や下駄や跣で駆けてく、僕らはお腹が減つて継ぎ当ての服を着た、でもとっても元気な、明るく強く良い子になりました。

で生きていた人たちが、きょうはもうお墓の石になつてゐる。この尾道ではまだ生きてる僕も、もう死んだ人も、きょうもこの明るい太陽の光の中で、元気に一緒に暮らしているのでした。

墓地は恐ろしい所で肝試しをする、なんて遊びが他の土地では全国的にある事を少年雑誌やラジオドラマや映画で知り、とても不思議な感じがしたのを覚えています。僕ら尾道の子は、真夜中でもへつちやらでお墓の中でお遊んでいたものだ。「死んだ人だあれ。ワタシの兄ちゃん。ナイショ、ナイショ」なんて詩の断片を作り、それはやがて自作の8ミリや16ミリの小型映画の中で活かされてくる。死んだ人を忘れない限り、その人はまだ僕の中に生きているのだ。その思いが、長じるに従つて、僕の内部でどんどん映画の中の物語に育つてゆく。

自分の映画の中で、お墓が出て来ない映画がどれだけあるだろう?と考えてみたら、俄には思い付かない。総ての映画の中にお墓は出てくるのではない

ご法事について

礼拝堂・会食室をご利用の際はご予約をお願いいたします。

皆さまにお使いいただける礼拝堂・会食室をご用意しています。ご利用の際は、早めにご予約をお願いいたします。お食事のご注文は一週間くらい前までに。人数等の多少の変更は前日の午前中までお受けいたします。



礼拝堂使用料（使用時間45分）

1ルーム(約25名)	10,500円
追加1ルーム	5,250円

※消費税込み



会食室使用料（使用時間1時間30分）

1ルーム(約10名)	5,250円
2ルーム(約20名)	10,500円
3ルーム(約30名)	15,750円

※消費税込み

各宗派のご法事をお世話いたします。

当靈園は宗旨・宗派に関わりなくご利用いただける靈園です。皆さまのお付き合いされているお寺様など、どなたでもお出入りしていただけますが、お近くにお心当たりの寺社のない方々には、当靈園でご法事のための各宗派寺社の僧侶を紹介いたします。管理事務所までお問い合わせください。

各種手続きのお願い

住所変更されたとき、墓所を継承されたときなどは、所定の手続きが必要になります。早めに管理事務所にご連絡いただけようお願いいたします。

ご用意いただくもの

埋葬の場合 (お骨を埋葬されるときは、埋葬手続きを行ってください)	
墓所を継承された場合 (使用承諾証書の書き換えをしてください)	使用承諾証書
住民票一通	使用承諾証書
承継者の戸籍謄本及び住民票各一通	認め印
火葬許可証(市町村役場発行)	埋蔵届(管理事務所指定用紙)

使用承諾証書を紛失されたときは再交付の手続きをしてください。

各種代行業務・お墓のメンテナンス

水垢除去作業

建墓して数年が経ちますと手作業では取れない水垢汚れが目立ちます。石を傷めない専用のマシーンを使って除去作業をいたします。



メジの補修作業

建墓して数年が経ちますと石碑・外柵の接合部分のメジ(セメント)が劣化してしまいます。コーティングを使用して作業いたします。



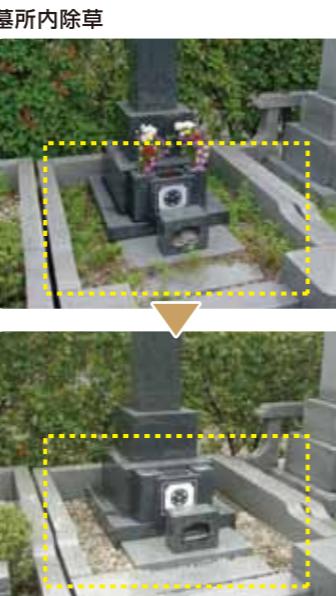
墓石彫刻文字の色入れ

建墓して数年が経ちますと彫刻の文字の色落ちが目立ってきます。色入れを行い刻まれている文字をはっきりと映し出します。



年間墓所内除草契約

皆様に代わり除草作業を手作業で年5回行います。
墓所内の完全無草をご希望の方はセメントにて無草化工事もお受けいたします。



献花代行・供物代行

ご来園が難しい方などに代わって命日などのご指定いただいた日にちに季節のお花とお線香をお供えいたします。
ご希望の方には後ほどお写真をご送付させていただきます。
また、ご法事のお花・お供物を代行でご用意いたしますので、お申し付けください。



詳しい内容・費用につきましては、管理事務所へご相談ください。

催し物情報

東京多摩霊園では、ご来園の皆さんに楽しんでいただくために催し物を開催しております。さまざまなものをお贈りしておりますので、お気軽にご来園ください。詳細は下記ホームページをご覧いただくか、管理事務所までお問い合わせください。



焼きトウモロコシ



かき氷



フランクフルト



やきとり



焼きたてパン



焼き芋

※平成24年度実施した催し物です。この他にも季節に合わせさまざまな催し物を随時行っております。

当霊園のホームページでは、イベント情報や最新の霊園情報を載せております。
また過去に発行した「こころの園」も公開しておりますので、ぜひご覧ください。

<http://tokyo-tama.com>

園内でのご注意

● カートは必ず運転免許証をお持ちの方が運転してください。

● 園内及び駐車場内に於ける事故、盗難等のトラブルは一切責任を負いません。

● 車を管理棟周辺に停める場合は、進行方向に関係なく建物側に停めてくださいますようお願いいたします。（管理棟前の白線内は駐車禁止です）

● 墓所までの歩道は、桜の根が張りインテラーロッキングを持ち上げているため、歩きにくくなっていますのでご注意ください。

● 塔婆は建立後3年経過しましたら、自動的に下げてお焚上げいたします。そのままにされる場合は管理事務所までご一報ください。

● ペットのふんは必ず処理いただくようお願いいたします。

一括管理料のご案内

通常、一年に一度お支払いいただくことになつております管理料を一括でお支払いいただくことにより、毎回お振込みいただくわずらわしさがなくなると共に、将来お子様・お孫様の負担を無くすことができます。

現在493組以上の方がこの制度をご利用になられており、皆さまからお支払いただいたました一括管理料は安全に運用し、その運用益は霊園の整備・管理に充てる事で、皆さまによりご満足いただける霊園づくりに励んでおります。

今後におきましても、管理事務所にて随時受け付けておりますので、この機会に安心の一括管理料制度をご検討されてはいかがでしょうか。

詳しくは管理事務所までお問い合わせください。